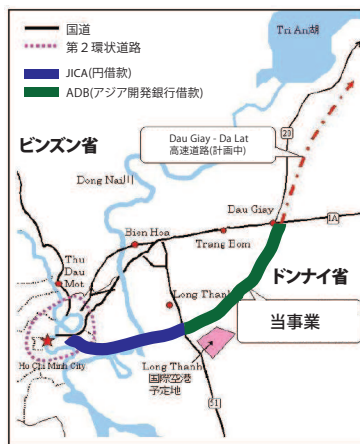


南北高速道路建設事業 (ホーチミン-ゾーザイ間) 後編

取材協力、資料提供:



JICAベトナム事務所、日本工営株式会社



今回は、前回に引き続き南北高速道路建設事業(ホーチミン-ゾーザイ間)の後編です。

前編では、南北高速道路建設事業の概要についてプロジェクトの経緯や、ハノイからメコンデルタ最大の都市であるカンター市までを結ぶ南北高速道路計画の全体像などをご紹介しましたが、後編では、南北高速道路計画のうち特にホーチミン-ゾーザイ間のプロジェク

トにつきまして、工事のスケジュールや、実際の建設状況についてお伝えします。

今回も前回同様JICAベトナム事務所及び、本事業の施工監理を担当されている建設コンサルタントの日本工営株式会社のご協力を頂きました。

●工事スケジュール

本プロジェクトのコンサルタントは日本工営株式会社が担当しており、同社の施工監理の下、既に工事は2009年末より段階的にスタートしています。このホーチミン-ゾーザイ間プロジェクトの開発は以下のように10のパッケージに分けられています。このうち、パッケージ5とパッケージ6はADB借款の対象であり、残りの部分が円借款対象となっています。今後、全ての工事が順調に進んだ場合には、2014年中に全線が開通する予定です。



ロンタイン橋基礎工施工状況

| パッケージ名 | 工事内容 |
|----------|--|
| パッケージ 1A | <ul style="list-style-type: none"> ■ 高架橋主体(4km 地点から 7.5 km地点) ■ 環状 2 号線インターチェンジ一部分 ■ 軟弱地盤対策 |
| パッケージ 1B | <ul style="list-style-type: none"> ■ 高架橋主体 (7.5 km地点から 11 km地点) ■ 軟弱地盤対策 |
| パッケージ 2 | <ul style="list-style-type: none"> ■ ロンタン橋 PC 箱桁橋、11 km地点から 14 km地点) ■ 料金所 ■ 軟弱地盤対策 |
| パッケージ 3 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 盛土主体 (14 km地点から 23.9 km地点) ■ 橋梁工事(7 橋梁・延長約 2300m) ■ 軟弱地盤対策 ■ 国道 51 号線インターチェンジ |
| パッケージ 4 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 料金収受設備 ■ ITS (高度道路交通システム: ADB 借款対象部分を含む全区間) |
| パッケージ 5 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 盛土主体 (23.9 km地点から 37.8 km地点) |
| パッケージ 6 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 盛土主体 (37.8 km地点から 55 km地点) ■ゾーザイインターチェンジ、料金所等 |
| パッケージ 7 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 盛土+高架橋 (0km 地点から 2km 地点) ■ アンフー交差点 (0km 地点から 0.7km 地点) ■ 軟弱地盤対策 |
| パッケージ 8 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 盛土+高架橋 (2 km地点から 4 km地点) ■ ドゥ・スワン・ホップフライオーバー ■ 軟弱地盤対策 |
| パッケージ 9 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環状 2 号線インターチェンジ ■ 軟弱地盤対策 |

資料:JICAベトナム事務所



高架橋の施工状況



ドンナイ県の工事状況

●建設状況

今回、JICAベトナム事務所と日本工営株式会社のご案内により、直接建設中の現場を訪問することが出来ました。本プロジェクトで特に円借款部分は地盤の軟弱な土地が多い為、各工事はまず軟弱地盤対策から始める必要があり、この対策に非常に時間がかかるとのことでした。今回のプロジェクトでは軟弱地盤対策としてベトナムでは初めて採用されたバキューム・コンソリデーション工法が採用されています。

これは、家庭用の掃除機と似た原理で、軟弱地盤から水を強制的に吸い上げて、沈下を促進させる工法とのことで、従来の工法に比べて非常に短い時間で軟弱地盤対策が可能になる工法との説明でした。実際の現場では、軟弱地盤対策は進行中で、同時に橋脚の工事や、ドンナイ川を越えるロンタン橋の建設工事が進められていました。

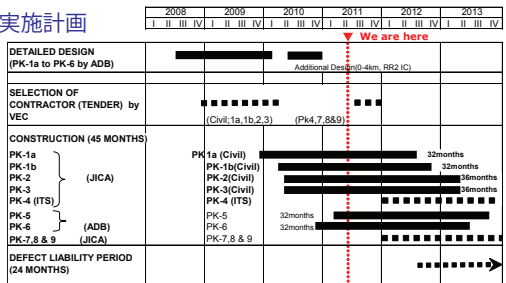
ロンタン橋は、全長が2,326m、メインブリッジ航路部分のスパン長130m、航路高さ30.5mという非常に大きな橋です。

現在は川岸部分での橋脚の建設が進められており今後はドンナ

イ川の中での杭基礎工事および橋脚工事が予定されています。このホーチミン-ゾーザイ区間の近くには、環状2号線、環状3

号線、ピエンホア-プンタウ高速道路などのプロジェクトも開発

実施計画



が計画されており、各道路とのインターチェンジも建設される予定です。また、起点となるホーチミン市のアンフー交差点からは東西ハイウェイにも接続されており、ホーチミン市からドンナイ省、バリア-プンタウ省、ファンティエツトなどへのアクセスが飛躍的に改善されることが期待されます。

国道51号線のロンタン付近には、ロンタン国際空港の建設も予定されており、今後は急増が予想される南部物流の要としてホーチミン-ゾーザイ間高速道の果たす役割に期待が高まります。

取材協力、資料提供:



JICAベトナム事務所、日本工営株式会社